



Tokyo Tech

# 工学院院长挨拶

本年度の1年次の授業実施について

東京工業大学

工学院院长 植松 友彦

---

令和3年4月2日

ご子息、ご息女の  
東工大へのご入学を  
心からお祝い申し上げます



# 新入生保護者説明会について

---

大学生を取り巻く環境は、高校生のときとは大きく変化いたします。

保護者の皆様にも、これからの勉学や生活についての心配があると存じます。

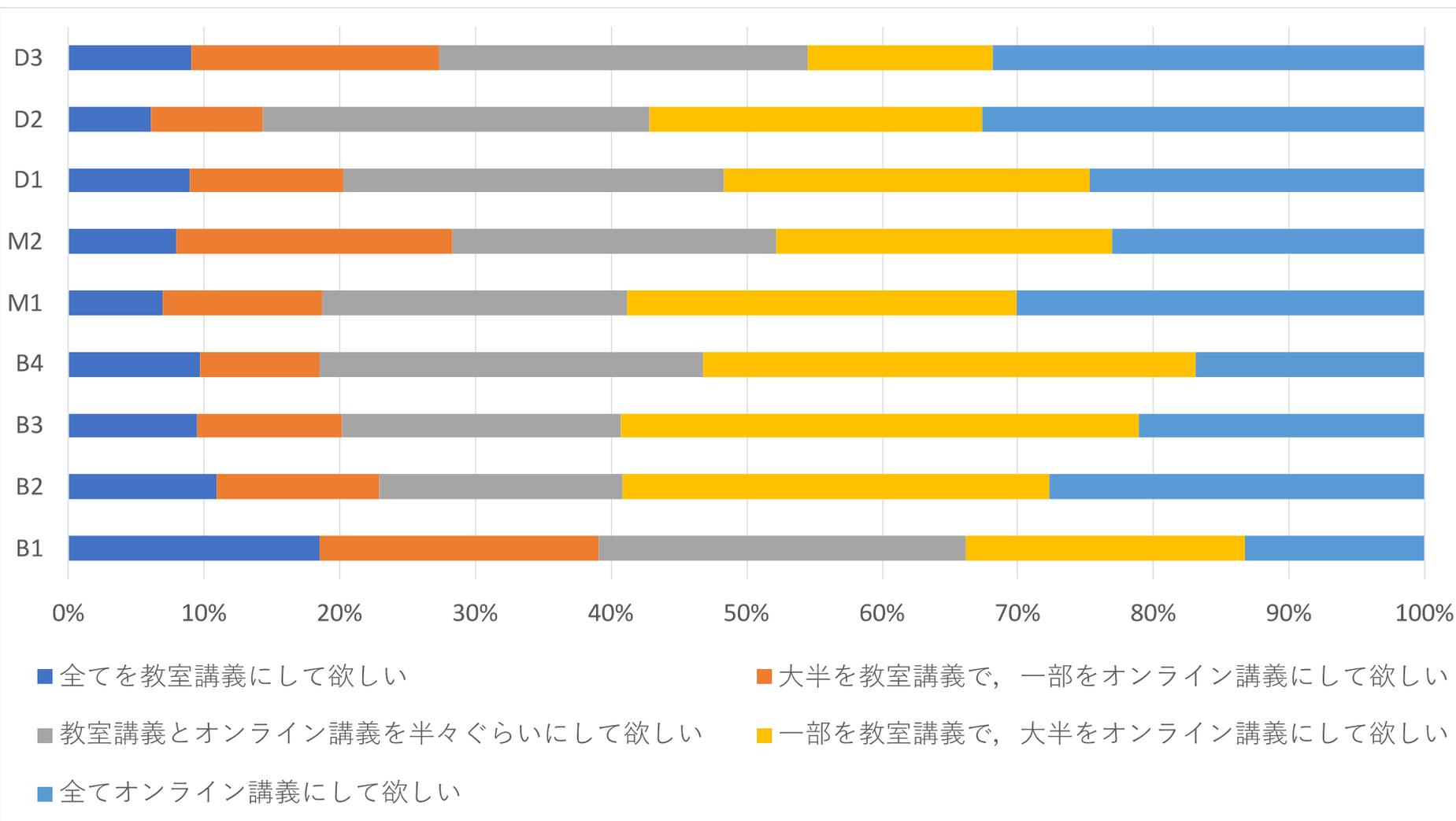
そこで、今後の大学生活がどのようなものかについて、工学院の教員が説明いたします。



The image shows three large, dark stone arches that frame a view of a university campus. The arches are set in a dark, shadowed interior space. Through the arches, a bright, sunny day is visible. The view is dominated by lush green trees and a wide, paved walkway. In the distance, a modern building with a light-colored facade and vertical slats is visible on the right. The overall atmosphere is bright and open, suggesting a return to normalcy or a new beginning.

コロナ禍における本年度の  
授業実施について

# 昨年度の前期の授業アンケート結果



[https://www.citl.titech.ac.jp/online\\_instruction\\_survey/](https://www.citl.titech.ac.jp/online_instruction_survey/)

# 本年度の授業実施の方針

1. 感染状況を踏まえながら、当初予定していた授業を実施する。特に、2021年度学士課程新生と、登校の機会が著しく乏しかった2020年度学士課程入学者に配慮する。
2. 学生及び教職員の健康と安全に最大限の注意を払い、キャンパス内における感染リスクを回避する。
3. 学生又は教職員の感染者が発生した場合であっても、授業履修や授業運営に可能な限り支障が生じない体制を整える。
4. 感染状況や学生及び社会の要請を踏まえ、授業実施方法の柔軟な見直しや改善に努める。

- 各授業の実施体制、科目の特性、講義室の数や収用人数、学生の人的ネットワーク構築機会の確保などを総合的に考慮し、**対面授業とオンライン授業を併用する。**
- **感染リスクを減らすため、対面と同等の教育効果が期待できる授業科目、授業運営方法の特徴から十分な感染防止策を講じることが困難である授業科目については、引き続き、オンラインで実施する。**

- 実験、実技等を伴う科目、大学の設備を必要とする科目、対面で実施するほうが教育効果が高いと見込まれる科目は、講義室や実験室等の密を避け、感染防止に最大限配慮した上で対面にて実施する。実験等科目の実施にあたっては、できるだけ多くの希望者への履修機会を確保する。
- 対面とオンラインの併用としつつも、各課程、学年によって学生の状況や授業のあり方が異なること、また、講義室及び実験施設・設備等に限りがあるため、番台ごとに授業実施方針を定める。

# 1 年次の授業科目の実施方針 1

- 学士課程新入生の入学当初の不安感や孤独感を軽減し、円滑な学修の開始、大学生活全般へのスムーズな適応に資するため、コロナ感染拡大のリスクが低い時期は、講義室・実験室の密を避け、感染防止に最大限配慮した上で、原則、対面にて実施する。
- 対話中心のグループワーク、発声、プレゼンテーション等が多い科目など、授業運営方法の特徴から十分な感染防止策を講じることが困難である授業科目については、オンラインで実施する。

# 1 年次の授業科目の実施方針 2

- 時間割上、オンラインで実施する授業科目の前後に配置される授業科目については、自宅等から大学への学生の移動時間を考慮する必要があるため、また、学内のネットワーク環境から、多数の学生がキャンパス内で同一のオンライン授業を同時受講することが困難であるため、対面で実施可能な一部の授業はオンライン授業に変更する。2021年度第1Qでは、「線形代数学第一・演習」、「情報リテラシー第一」、「科学・技術の最前線」はオンライン授業で実施する。

# 時間割体系

---

1 – 2 時限 8:50-10:30

3 – 4 時限 10:40-12:20

昼休み 12:20-14:20 (※ 5 - 6 時限 12:35-14:15)

5 – 6 時限 14:20-16:00 (※ 昼休み 14:15-16:15)

7 – 8 時限 16:15-17:55

9 – 10 時限 18:05-19:45

昼休みを2時間に設定しているのは、午前中自宅でオンライン授業を受講し、午後から来学し対面実施科目を履修する学生の通学時間を確保するため。

# 期末試験について

- 各クォーターの補講・期末試験期間では、対面による期末試験が適している授業科目については、可能な限り対面での期末試験を実施する。
- 補講・期末試験期間中は原則、対面の期末試験のみを実施する。対面試験とオンライン試験が試験時間割の前後に混在すると学生の移動時間確保が困難になるなどの不都合が生じるため、オンライン試験を行う場合は原則、通常授業期間内に実施すること。



体調が悪い場合や  
PCR検査等を受ける場合の対応

# 学生や家族の体調が悪い場合について



学生自身又は同居者が、発熱、咳、咽頭痛等体調が悪い場合又はPCR検査等を受けることになった場合には、大学には登校しないよう指示している。欠席ではなく公欠として扱う。

- 【教育・学生】新型コロナウイルス感染症を疑う場合、PCR検査や抗原検査を受ける場合の対応について(在学生の方のページ)

<https://www.titech.ac.jp/enrolled/news/2020/048264.html>

- 【教育：学生】新型コロナウイルス感染症に起因する公欠の取り扱いについて

[https://www.titech.ac.jp/covid-19/pdf/gakumu\\_20210108-3.pdf](https://www.titech.ac.jp/covid-19/pdf/gakumu_20210108-3.pdf)



Tokyo Tech

ご静聴ありがとうございました。  
ご子息、ご息女が東工大で学ぶことで、  
豊かな人生を歩むことを祈念いたします。

